

洪水ハザードマップに中川流域
を加えて情報を新しくしました



蓮田市洪水ハザードマップとは

洪水ハザードマップは、台風や豪雨等により河川が氾濫した時の浸水状況を示した地図です。市は、令和2年3月に発行した地図を見直し、埼玉県が定める中川流域を加え、令和7年3月に新しいハザードマップとしています。ご自身が生活する地域や周辺の場所を、改めてご確認ください。

主な変更点（地図面）

- ① **【浸水想定河川の追加】** 埼玉県が管轄する**中川流域（蓮田市内は元荒川、綾瀬川が流れています）**を追加し、利根川・小山川・荒川・中川流域としています。これらの河川が氾濫した際の『浸水状況』を重ね合わせて表示しています。
- ② **【家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）を追加】** 埼玉県が中川流域に指定している、家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）を、地図面に追加しています。
- ③ **【浸水（内水）実績箇所の更新】** 過去の浸水（内水）実績箇所を、令和7年1月1日現在の内容に更新しています。
- ④ **【浸水想定区域図の変更】** 蓮田市を中心とした浸水想定区域図に変更し、中川流域の浸水想定区域図を加えています。

主な変更点（情報面）

- ⑤ **【マイ・タイムラインを追加】** マイ・タイムラインは、台風の接近等によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理するものです。
- ⑥ **【警戒レベル表示の変更】** 令和3年5月20日から運用されている、レベル4の警戒レベル表示を「避難指示」に変更しています。
- ⑦ **【情報の入手先の変更】** 情報の入手先に、QRコードを追加しています。
- ⑧ **【浸水想定シュミレーションの追加と変更】** 浸水想定に中川流域を加え、元荒川が破堤した場合の浸水状況を加え、蓮田市を中心表示しています。